

東京ガス通信 2007 秋冬号



創造と開拓。

エネルギー業界を取り巻く環境はかつてないほど厳しく、
将来を見据えた戦略が重要度を増しています。
東京ガスは、さまざまな変化を常に前向きに受け止めながら、
「天然ガス新市場の創造と開拓」を力強く推し進めていきます。



天然ガス新市場の 創造と開拓に向けて

東京ガスが現在取り組んでいる「中期経営計画」(2006～2010年度)は、天然ガスを核とした総合エネルギー事業を積極的に展開することにより、「天然ガス新市場の創造と開拓」を図り、将来にわたる持続的成長を目指すものです。

当社は、この中期経営計画を、2010年代を見据えた長期戦略の重要なステップと位置づけ、経営資源の集中と積極的な投資を展開していますが、事業環境は計画策定時に比べ大きな変化が生じております。

特に、原油価格の高騰に伴う都市ガスの主原料であるLNG(液化天然ガス)価格の上昇や、電化攻勢の激化は大きな経営課題となっています。しかしながら、その変化を前向きかつ真摯に受け止め、株主の皆さまをはじめ、お客さま、地域社会から信頼され、選ばれ続ける会社にしていくという信念のもと、新たな天然ガス市場の創造と開拓に全身全霊をかけて取り組んでまいります。

東京ガス株式会社
代表取締役社長

とり はら みつ のり
鳥原 光憲

中期経営計画2年目である 2007年度中間期の成果について

2007年度中間期は、商業用・工業用・卸供給におけるガス販売量の増加や原料費調整制度による料金単価の上昇があったものの、原材料費の高騰や退職給付引当金の数理差異償却および税制改正による減価償却費の増加等により費用が増加し、前年同期比で増収減益となりました。

事業面においては、地域密着型お客さまサービス体制のスタート、ルートLNGプロジェクト参画に関する契約締結など、総合エネルギー事業の展開に向けた具体的な取り組みを着実に進めています。

東京ガスグループが目指す姿



おかげさまで1000万件、 これからも皆さまとともに

当中間期には、当社の歴史にとって非常に意義のある出来事がありました。当社は1885年（明治18年）、東京府瓦斯局の払い下げを受けて343件のお客さまとともにスタートし、2007年9月13日にお客さま件数が1000万件を超えました。これもひとえに、122年の永きにわたるお客さま、地域社会、株主の皆さまのご理解・ご愛顧の賜物であり、心より感謝しております。

これからも、多様化・高度化するお客さまのニーズにお応えし、引き続き東京ガスグループを選択していただけるよう、永年にわたり築き上げてきた「安心・安全・信頼」のブランドに一層磨きをかけ、快適な暮らしづくりと環境に優しい都市づくりに貢献していきたいと考えております。

株主の皆さまには、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

信頼は実績。

東京ガスのお客さまが、
1000万件を超えました。
「1000万件をよるこぶのではなく、
1000万件によろこぶのたい。」
皆さまとともに未来へ進む、私たちの想いです。

おかげさまで
1000万件
これからも皆さまとともに

■お客さまとの信頼の絆をこれからも

東京ガスは、地球1周分を超える約5万キロのガスパイプラインを通じて、都市ガスをお届けし、お客さまの豊かな暮らしや産業の発展を支えています。

そして、創立から122年目にあたる本年9月13日、お客さま件数が1000万件を超えました。「1000万件をよるこぶのではなく、1000万件によろこぶのたい。」皆さまとともに未来へ進む、私たちの想いです。

東京ガスは永年にわたり培ってきた、お客さまとの信頼を背景に、これからも持続的に成長・発展し続けていきます。

■すべての皆さまへ感謝を込めて

お客さま件数が1000万件に到達したことを記念して、環境保護活動の支援を目的とした「東京ガス環境活動サポート基金(仮称)」の設立や、「長野・東京ガスの森」での記念植樹といった自然と触れ合う機会の提供を通じて、地域の皆さまとともに社会文化活動に取り組みます。

また、日ごろのご愛顧に感謝し、2007年10月から12月にかけて、「炎の大感謝祭～東京ガス1000万件謝恩フェア」を首都圏3会場で開催しています。



「長野・東京ガスの森」尾根道の見晴らしポイントからの風景(浅間山)

■お客さま1000万件への歩み

●天然ガス転換プロジェクト (1971~1988年)

日本で最初に都市ガスの原料としてLNG(液化天然ガス)を導入。17年間にわたり延べ750万人の社員が従事し、天然ガス転換プロジェクトを完了しました。



熱量変更作業

●家庭用燃料電池、 世界初の市場投入 (2005年)

2005年、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「LIFUEL(ライフエル)」を世界に先駆けて市場投入。未来のエネルギー社会に向けて新たなスタートを切りました。



●東京ガスの誕生 (1885年)

横浜に最初のガス灯がともってから13年後の1885年、東京ガス株式会社の前身である東京瓦斯会社が創立されました。お客さま件数343件からのスタートでした。



横浜ガス灯錦絵

1938年(昭和13年)
お客さま件数100万件

1962年(昭和37年)
お客さま件数200万件

1966年(昭和41年)
お客さま件数300万件

1971年(昭和46年)
お客さま件数400万件

1974年(昭和49年)
お客さま件数500万件

1980年(昭和55年)
お客さま件数600万件

1989年(平成元年)
お客さま件数700万件

1995年(平成7年)
お客さま件数800万件

2002年(平成14年)
お客さま件数900万件

2007年(平成19年)

お客さま件数**1000万件到達**



ダーウィンLNGプロジェクト



ピビットコントロール



エネスタ



天然ガス自動車



ポーラアラスカ号

1940

1950

1960

1970

1980

1990

2000

秋冬の入浴。

カレンダーはゆっくりと秋から冬に向かい、温かなお湯が恋しい季節になりました。ちょうどそれは「ゆず湯」のころ。そこで、心地よいお風呂の入り方のレッスンは、



東京ガス(株)都市生活研究所
こおろき まき
興梠 真紀

「お風呂をもっと楽しく豊かに気持ちよくなりたい」と考える企業8社で構成する「風呂文化研究会」の主宰でもあり、生活者の視点から「湯使用生活・空間のあり方」について研究を行っている。

1年中風邪をひかないといわれる冬至の「ゆず湯」のお話

1年中でもっとも昼が短く、夜がいちばん長くなる冬至(とうじ)は12月22日ごろです。冬至にゆず湯のお風呂に入ると、「1年中風邪をひかない」という言い伝えがあります。

なぜ冬至にゆず湯なのかというと、「冬至」に「湯治(とうじ)」が、かけられており、また、「柚子(ゆず)」だけに「融通(ゆうずう)が利くように」という願いがこめられているといわれています。もちろん、柚子がこの時季に旬を迎えることにもよります。

柚子の精油成分には、みかんの皮と同じく血行を促進させる働きがあり、お風呂に入れると体をしんから温めます。新陳代謝も活発になるので、疲れや痛みを和らげ、冷え性にも効果があるようです。ぬるめのお湯(40℃以下)でゆっくり半身浴をすると、しっかり温まることができます。

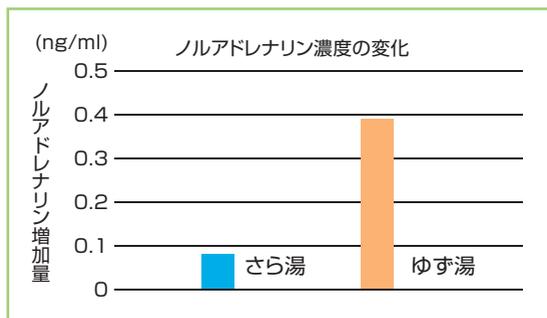
ゆず湯は、日ごとに厳しくなっていく寒さに備えるための冬のお風呂です。



血液の循環をうながして 冷え性や腰の痛みを和らげる効果

血管の拡張に関与している血液中のノルアドレナリンという成分の濃度変化を、ゆず湯とさら湯で比較してみました。ノルアドレナリンとは拡張した血管を収縮させるために働く成分で、分泌量が多いということは、それだけ血管が拡張しているということを示します。

東京ガス(株)都市生活研究所の調べによると、ゆず湯はさら湯に比べ、ノルアドレナリンの濃度が4倍以上になることが明らかになりました。つまりゆず湯に入ると、血管が拡張して血液の循環がよくなるというわけです。血液の循環がよくなると、冷え性や神経痛、腰痛などが和らぎます。



つくり方 ○絞る場合

やや大きめのボウルに果実を入れ、●約2ℓの熱湯を注いで20分ほど蒸らし、冷めたら柚子を布袋に入れて●絞り汁を風呂に入れ、布袋はそのまま湯に●浮かべます。



○浮かべる場合

柚子(ゆず)の果実5~6個を半分が輪切りにして、そのまま風呂に浮かべます。



プラスアルファのリラックスをお届けする「ミストサウナ」

ミストサウナ浴は、ご家庭のお風呂をミスト(霧)で満たして楽しむ、新しい入浴法。おだやかなミストがしっとりと全身を包み、体を温めてくれます。半身浴との組み合わせもおすすです。東京ガスの「MiSTY(ミスティ)」は、ご家庭の浴室に取り付けることで簡単にミストサウナ浴を楽しむことができます。



東京ガスの環境活動

日々の暮らしを見直すきっかけに。 環境コミュニケーション

東京ガスは、かけがえのない自然を大切に、資源・エネルギーを環境と調和させて利用することで、地域と地球の環境保全を積極的に推進し、社会の持続的成長に貢献したいと考えています。

そのために、温暖化防止をはじめとする地球環境問題に対し、エネルギーの利用を通してできることを考える機会や情報を提供し、日々の暮らし（ライフスタイル）を見直すためのさまざまな環境コミュニケーション活動に取り組んでいます。

「長野・東京ガスの森」での活動もその一つ。今年度は、お客さま件数1000万件の達成を記念し、植樹祭を行いました。



「どんぐりプロジェクト」での植林の様子



体験する、森。 長野・東京ガスの森

2005年に開設した「長野・東京ガスの森」は、広さ約194ヘクタールの豊かな自然が残る美しい森です。

当社は、この森において、将来にわたって継続的に森林保全活動に取り組むとともに、参加型の森づくりや自然とふれあう活動を企画・実施し、自然体験をはじめとする環境教育の場として幅広く活用しています。

森の概要

所在：長野県北佐久郡御代田町

面積：194ヘクタール

特徴：標高1000～1230メートル。約6割がカラマツ植林地となっており、鹿・イノシシ・リス・ハクビシンなどの多様な動物も生息する豊かな森。

オーストラリア ブルートLNGプロジェクトの契約締結

東京ガスとウッドサイド・エナジー社は西オーストラリア州で推進しているブルートLNG(液化天然ガス)プロジェクトへの参画とLNGの購入に関する契約を締結しました。本プロジェクトは現在、工事を開始しています。当社は権益の5%を取得するとともに、2010年度から15年間にわたり年間150~175万トンのLNGを購入する予定です。

LNGは都市ガスの主原料であり、燃焼時その他の化石燃料と比べて地球温暖化や大気汚染の原因となる物質の発生が少ないクリーンなエネルギーです。東京ガスは、これからも上流事業への参画やLNG輸送事業の拡大等により「LNGバリューチェーン」を拡充させ、競争力のある原料の長期安定確保と収益基盤の拡大を図り、環境性に優れた天然ガスの一層の普及に努めてまいります。



ブルート鉱区

『ピピッとコンロ +do GRILLER<プラス・ドゥ グリレ>』を発売

『ピピッとコンロ +do GRILLER<プラス・ドゥ グリレ>』は、「料理すること」を存分に楽しんでいただくために、調理道具であるコンロの本質を追求して開発した商品であり、新しいメニューや調理法に挑戦するための機能が満載です。

本格的な料理を楽しみたいというお客さま向けに、「ガスならではの」火力の強さを追求し、グリルをオープン化。10インチのピザが焼ける26cmのワイドなグリルにはダッチオープン料理ができる“オープングリル機能”、パンやケーキがおいしくできる“ケーキ・パンモード”を搭載しました。また、家庭用ガスコンロで最大級の“超・強火力バーナー”を採用し、IHクッキングヒーターとの差別化を図っています。



+do GRILLER

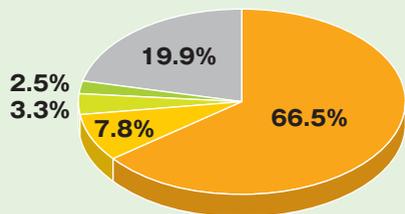
2008年3月期中間期 業績ハイライト(連結)

中間連結財務諸表のポイント

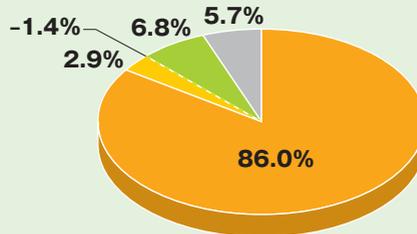
| | 当中間期 2007.9.30 (単位:百万円) | 前中間期 2006.9.30 (単位:百万円) | 増減 (単位:百万円) | 増減率 |
|-------|-------------------------------|-------------------------------|----------------|---------|
| 売上高 | 636,911 | 603,509 | +33,402 | 5.5% ↑ |
| 営業利益 | 33,191 | 62,792 | -29,601 | 47.1% ↓ |
| 経常利益 | 31,712 | 55,598 | -23,886 | 43.0% ↓ |
| 中間純利益 | 19,828 | 36,054 | -16,226 | 45.0% ↓ |

より詳細な財務情報をご希望の方は、東京ガスホームページ「IR情報」(http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/library/earn_j.html)に掲載している決算短信をご利用ください。

セグメント別 売上高構成比



セグメント別 営業利益構成比



■ ガス
■ ガス器具
■ 受注工事：ガス工事

■ 不動産賃貸：建物の賃貸・管理など
■ その他事業：地域冷暖房、エネルギーサービス、LPG販売など

売上高



売上高

原料費調整制度*に基づくガス料金単価の上昇や、工業用を中心としたガス販売量の増加などにより、ガス売上高が5.2%増加し、売上高は前年同期比334億円(5.5%)増の6,369億円となりました。

*原油価格や為替レートの変動等による原料価格の変動に応じて、3ヵ月ごとにガス料金の単位料金(1m³あたり単価)を調整する制度。

営業利益



営業利益

ガス販売量の増加およびLNG価格の高騰に伴う原材料費の増加に加え、税制改正等の影響による減価償却費の増加や退職手当の数理計算上の差異償却等により諸給与が増加したことなどにより、費用が増加しました。この結果、営業利益は前年同期比296億円(47.1%)減の331億円となりました。

中間純利益



中間純利益

当中間期は、営業外費用の減少などにより営業外収支は57億円改善しました。また、前期に発生した投資有価証券売却益等の特別利益の計上が当中間期はなく、中間純利益は前年同期比162億円(45.0%)減の198億円となりました。

中間連結財務諸表のポイント

| | 当中間期 2007.9.30 (単位:百万円) | 前期 2007.3.31 (単位:百万円) | 増減 (単位:百万円) |
|-----------|-------------------------------|-----------------------------|----------------|
| 固定資産 | 1,372,086 | 1,371,576 | +510 |
| 流動資産 | 319,476 | 321,058 | -1,582 |
| 固定負債・流動負債 | 905,116 | 886,589 | +18,527 |
| 純資産 | 786,445 | 806,045 | -19,600 |
| 総資産 | 1,691,562 | 1,692,635 | -1,073 |

～株主の皆様への配分について～

2006年度からスタートした「中期経営計画」では、さらなる株主価値の向上を目指し、東京ガスとして初めて「総分配性向60%」*という目標を発表しました。

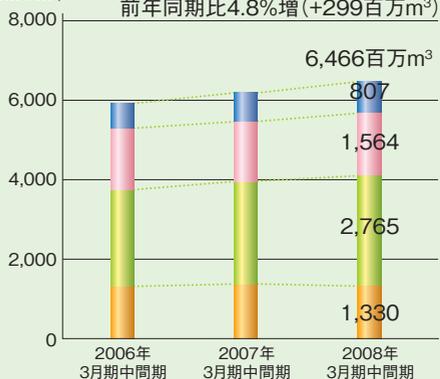
これは、配当と自社株取得の額を当期純利益で割ったもので、利益水準および1株あたりの価値を高めながら、株主の皆さまの期待に応えたいと考えています。

2006年度には配当を7円から8円に増配。この8月までに390億円(68百万株)の自社株取得を実施したことにより、2006年度の総分配性向は60.1%となりました。

また、株主還元を名実ともに実施する観点から、今年度取得した自社株については、10月9日にすべてを消却いたしました。

*n年度総分配性向=
$$\frac{(n\text{年度の利益処分ベース配当金額}) + (n+1\text{年度の自社株取得額})}{n\text{年度連結当期純利益}}$$

ガス販売量実績

(百万m³、45MJ/m³)

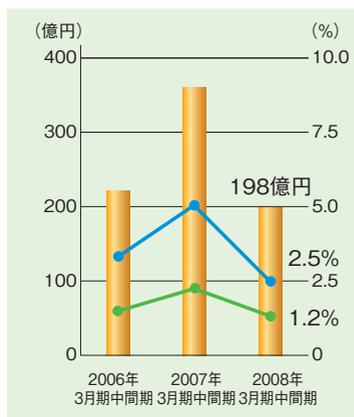
〈前年同期比増減要因〉

- 卸供給 14.3%増(+101百万m³)
供給先事業者の新規需要開発および既存お客さまの稼働増
- 商業用その他 3.3%増(+50百万m³)
高気温の影響による空調需要の増加
- 工業用 7.5%増(+192百万m³)
新規需要開発および既存お客さまの稼働増
- 家庭用 3.2%減(-44百万m³)
お客さま件数の増加
高気温の影響による給湯需要の減少

主な指標

■ 中間純利益

● ROA ● ROE



ROA=中間純利益÷期首・期末平均総資産×100
ROE=中間純利益÷期首・期末平均自己資本×100

■ 総資産 ■ 自己資本

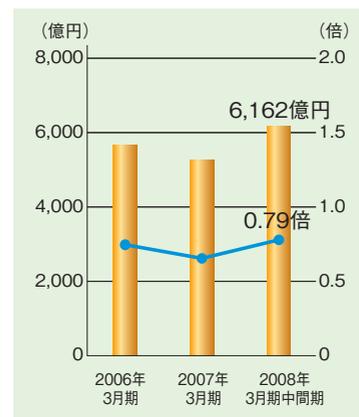
● 自己資本比率



自己資本比率=自己資本÷総資産×100
*2006年3月期までの数値は当時の株主資本・株主資本比率を表示

■ 有利子負債残高

● デット・エクイティ・レシオ(D/Eレシオ)



デット・エクイティ・レシオ(D/Eレシオ)=有利子負債÷自己資本

株主さま施設見学会を開催しました

東京ガスでは、株主の皆さまに当社グループの事業運営について一層ご理解を深め長期安定的に当社株式を保有していただくことを目的に、9月から11月にかけて、新宿・横浜ショールーム、袖ヶ浦工場、本社供給指令センターにおいて、9日間延べ15回の株主さま施設見学会を開催しました。

大変多くの株主さまにご参加いただき、心より御礼申し上げます。

東京ガスショールーム見学会の様子をご紹介します。



まず、東京ガスの事業内容や経営戦略についてご説明させていただきました。

その後、見て・さわって・体験できる、東京ガスショールームをご見学。美肌効果で女性に大人気の「ミストサウナ」や、ガスで電気とお湯をつくる「マイホーム発電」のコーナーを中心にコミュニケーターがご案内しました。

また、調理実演をご覧いただき、冷凍チャーハンを調理しながら、ピピッとコンロとIH調理機器の使い勝手や仕上がり具合を比較していただきました。

会社情報

(2007年9月30日現在)

会社名：東京ガス株式会社
 設立：1885(明治18)年10月1日
 本社所在地：〒105-8527
 東京都港区海岸一丁目5番20号
 従業員数：7,788名
(注)従業員数は常勤の就業人員数を記載しており、
 出向者および臨時従業員を含みません。
 格付け：
 AA+(R&I：格付投資情報センター)
 Aa1(ムーディーズ)
 AA(スタンダード&プアーズ)
 連結子会社：55社
 持分法適用関連会社：3社

取締役および監査役

| | |
|-------------------|------|
| 取締役会長 | 市野紀生 |
| 代表取締役社長(兼 社長執行役員) | 鳥原光憲 |
| 代表取締役(兼 副社長執行役員) | 前田忠昭 |
| 代表取締役(兼 副社長執行役員) | 岡本毅 |
| 取締役(兼 常務執行役員) | 杉山昌樹 |
| 取締役(兼 常務執行役員) | 手塚俊夫 |
| 取締役(兼 常務執行役員) | 村木茂 |
| 取締役(兼 常務執行役員) | 蟹沢俊行 |
| 社外取締役 | 山本一元 |
| 社外取締役 | 本田勝彦 |
| 社外取締役 | 福田早苗 |
| 常勤監査役 | 徳本恒徳 |
| 常勤監査役 | 高桑康典 |
| 社外監査役 | 花房正義 |
| 社外監査役 | 清水利光 |
| 社外監査役 | 森昭治 |

執行役員

(取締役兼務者を除く)

常務執行役員

| |
|------|
| 鍋木正 |
| 大谷勉 |
| 星野則和 |
| 森邦弘 |
| 蛭間泰弘 |
| 板沢幹雄 |
| 広瀬道明 |

執行役員

| |
|------|
| 吉野和雄 |
| 渡辺尚生 |
| 前川耀男 |
| 福本学 |
| 幡場松彦 |
| 秋山裕司 |
| 青沼光一 |
| 救仁郷豊 |

株式の状況

(2007年9月30日現在)

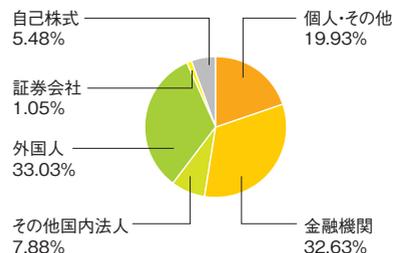
資本金の額……………141,844,398,888円
 発行可能株式総数……………6,500,000,000株
 発行済株式総数……………2,810,171,295株
 総株主数……………166,280人

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 日本生命保険相互会社 | 163,000 | 5.80 |
| 第一生命保険相互会社 | 155,962 | 5.55 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 86,880 | 3.09 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 84,545 | 3.01 |
| ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン | 69,896 | 2.49 |
| 富国生命保険相互会社 | 68,504 | 2.44 |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー | 60,986 | 2.17 |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー-505103 | 46,843 | 1.67 |
| 東京瓦斯社員持株会 | 36,713 | 1.31 |
| ソニエテ ジェネラル パリ エスジーオービー/ディーエーアイ パリ 6ゼット | 34,867 | 1.24 |

(注)上記のほか、当社が保有している自己株式153,913千株があります。

所有者別株式分布状況



株価の推移(東京証券取引所)



株式情報

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
配当基準日 期末配当 毎年3月31日・中間配当 毎年9月30日
証券コード 9531
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

■株式に関するお問い合わせ先

住所変更、配当金の受け取り、名義書換、株券電子化などの株式に関するお手続き・お問い合わせは中央三井信託銀行で承ります。

【電話】0120-78-2031 (フリーダイヤル)

各種お手続き用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

【電話】0120-87-2031 (フリーダイヤル)

【URL】http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

- 東京ガス通信に関するお問い合わせ
総合企画部IR室 **【電話】03-5400-3888**
- その他のお問い合わせ
総務部総務グループ **【電話】03-5400-3894**
- 東京ガスホームページ「IR情報」のご案内
【URL】http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html



- 当社のIR情報は携帯電話からもご覧いただけます。
【URL】<http://www.m-ir.jp/c/9531>



バーコードリーダーで
読み込んでください。



この小冊子は、社内の使用済み文書を回収・再生した「東京ガス循環再生紙」を使用しています。